

—41—

もの(の器に感づける)作り手の思いが込められたり、伝統や歴史を感ぜさせたりする、そんなものの器には、量産された事務用食器にはない特別な価値がある。

旅館のガラパゴス化を阻止するためには、人々を集め、献立を考え、「ほんの」の器を一括買収し、その上で地域の旅旅に押し出したような、視点を委ねた新たな取り組みが必要だろう。

福島 規子(ふくしまのりこ) 九州国際大学・教授・博士(観光学)、オースワルト・サピンスバルト。

11月1日掲載

9 割が満足と回答

賞業店担当大臣が、各地方の本部
のほか、各省金の本部
各地方の課頭に於て、屋
云々の取り組みを紹介し
た。

同様の会議は従来、
金中金が開催していなか
りた。コロナ禍を冒
したため、中止しており、今回、
社や自治体への、この
タイミングで事業を手がける
る、しんきん地域ネットワー
クが開催する形で、語交
した。より業務上の問性
高い同社が担当する。
「各地の活性化のため」
めの支援の連携を図る意図
である。（シンサール
の広報部）と話す。

（記事提供：日本金
通信社（ハニキン））

で起る事をサーブス
ホスピタリティ研究の専
います。

金中金が開催していた。ただ、コロナ禍を背景に、中止しており、今回、産社や自治体へのコンサルティング事業を手がける、しんぎん地域ネットワークが開催する形で復活された。より業務の専門性が高い同社が担当すること、各地の活性化のために、支援の選択肢は広げめるのでは（コンサルティング部）と話す。

（記事提供・日本金庫通信社△ニッキン△）

福島 規子 —23—

パーで食材を買い、旅館の料理人に調理法を教わりながら一緒に料理を作るといった企画があれば率先して参加してやるに違いない。

ほかにも、地域の料理好きの人たちを集めてメニューを作り、外国人観光客や日本人の滞在客らと

いままです。

スピタリティ研究の専門

第28回「人に優しい地域の宿づくり賞」

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-5 全国旅館会館4階
 全国旅館ホテル生活衛生同業組合連合会
 電話:03-3263-4428 FAX:03-3263-9789